

●あなたの専門分野について伺います。下欄に書き込んでください。

■専門分野：

■指導教官：

■卒業論文： 提出年：

題目：

概要：

■修士論文： 提出年：

題目：

概要：

■学会発表： 学会名：

発表年：

題目：

概要：

■今後、特に研究していきたい分野：

●これまでに大学・大学院で学んだことについて伺います。

Q1) 博物館学芸員実習は履修していますか：

履修している [] 年／実習館名：

どのような感想を持ちましたか：

まだ履修していない

ブリヂストン美術館のインターンシップを実習の単位にしたい

今年度にブリヂストン美術館以外で実習する予定

実習予定館が決まっている

実習予定館名：

実習予定館は決まっていない

今年度、実習する予定はない

Q2) 博物館学・美術館学に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

Q3) 美術史に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

Q4) 保存修復に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

() 教官名：

Q5) 美学・芸術学に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：

Q6) 美術教育・美術館教育に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：

Q7) その他、美術館活動に関連する科目はどのようなものを学習していますか：

- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：

Q8) 美術、美術館関連以外で、特に熱心に学んだ科目には、どのようなものがありますか：

- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：
- () 教官名：

Q9) 大学、大学院で学んだことで、特にコメントしたいことがあれば、下欄に書いてください。

●美術と美術館に関することについて伺います。

Q10) あなたにとって、美術（あるいは、絵画、アートなど）を意識した原初的な体験は何ですか：

Q11) 記憶の中で、最初に訪れた美術館はどこですか。その体験はどのような記憶ですか：

Q12) 美術を学び始めようとしたきっかけは何ですか：

Q13) あなたが好きな美術作家や美術の分野は何ですか。理由をあわせて簡潔に述べてください：

Q14) 美術関係・美術館関係の職歴（アルバイトなど）や活動歴（ボランティアなど）がありますか：

Q15) あなたが高く評価している美術館や美術館活動があれば、理由をあわせて簡潔に述べてください：

Q16) あなたが、美術館における教育普及活動に関心をもったきっかけは何ですか：

Q17) あなたは将来、どのような職種で働きたいと希望していますか：

●ブリヂストン美術館との関わりについて伺います。

Q18) あなたは、これまでブリヂストン美術館をどのように利用してきましたか：

Q19) あなたにとって、ブリヂストン美術館の特色とはどのようなところですか：

Q20) ブリヂストン美術館の所蔵作品の中で、最も好きな作品は何ですか。理由をあわせて述べてください：

Q21) 土曜講座やギャラリートークなど、ブリヂストン美術館の教育普及活動を体験したことはありますか。あるならば、どのように感じていますか：

●ブリヂストン美術館のインターンシップへの考え方について伺います。

Q22) ブリヂストン美術館のインターンシップに関心を持った理由は何ですか：

Q23) 約1年間のインターンシップで、特に学んでみたいことは何ですか：

Q24) ブリヂストン美術館でのインターンシップの経験は、あなたの将来にどのような影響をもたらすと予想していますか：

●その他

Q24) あなたは美術や美術館のほかに、どのようなものに興味、関心を持っていますか。趣味、特技、関心事などを具体的にお答えください。

Q25) コンピュータ、情報機器などに関して、あなたは自宅でどのような環境、技能を持っていますか。以下の中から、あてはまるものすべてに印をつけてください。

- ワープロソフトを使いこなせる →使用ソフト：
- 表計算ソフトを使いこなせる →使用ソフト：
- 電子メールを日常的に利用している
- インターネットを日常的に利用している
- デザインソフトを使いこなせる →使用ソフト：
- その他 具体的に：

Q26) あなたは、このインターンシップの情報をどのように入手しましたか。

- 大学での掲示
- 大学職員からの連絡
- インターンシップ経験のある先輩からの紹介
- （インターンシップの経験ない）友人、知人から
- その他 具体的に：

Q26) あなたが授業、ティーチング・アシスタント、アルバイトなどで、インターンシップの活動に参加できない時間帯があれば、下記の当てはまるものに印をつけてください。

- 月曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 火曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 水曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 木曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 金曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 土曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）
- 日曜日： 午前 午後 夜間（18時以降）

●最後に、あなたの自己評価について伺います。

Q27) 他の仕事、活動と同じように、美術館インターンにはメンバー間の協力、協調が必須です。また、恒常的に面識のない人と接することになります。あなたは、自分自身の協調性、社会性をどのように自己評価していますか。

Q28) 他の仕事、活動と同じように、美術館インターンは未経験の課題に次々に取り組まなくてはなりません。あなたは自分自身の創造的積極性、進取の気性をどのように自己評価していますか。

Q29) 上の二つの質問と重複しますが、下記の項目に関してそれぞれ5段階で自己評価を行い、あてはまるものに印をつけてください。

1.同じ仕事、活動をするスタッフや仲間との協調性：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

2.新しい課題に取り組む意欲や姿勢：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

3.新しい課題を自ら作り出す創造力：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

4.仕事、課題を成し遂げることへの責任感：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

5.どんな人とも対話できる能力：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

6.自分の考え方を平易な分かりやすい言葉で語る能力：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

7.客観的にものごとを考える能力：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

8.謙虚に他者の価値観を認める許容性：

十分ある ある ふつう やや不足 不足

以上です。たくさんの質問項目にお答えいただき、どうもありがとうございました。

なお、いただいた個人情報は厳重に管理し、不要になった時点で責任をもって廃棄いたします。

